



進路だより

2022. 9. 30

第 6 7 号

香川東部養護学校

進路指導部

『 NIE (Newspaper in Education) ～教育に新聞を～ 』

教頭 横山 和哉

私は20年ほど前から新聞記事のスクラップをしています。現在は、「コラム」、「時事問題」、「教育・子ども」、「労働・働く」、「日本史」、「パソコン関係」等の6つの分野に分けてスクラップノートを作成しています。新聞記事のスクラップを始めたきっかけは、以前勤めていた学校がNIE（エヌ・アイ・イーと読みます）推進校に指定され、その担当者になったことや、小論文や面接の指導を行う際に、自分自身も勉強をする必要があると感じたからです。

最近では新聞を購読されていないご家庭も増えていると聞いています。その大きな理由には、スマートフォンやタブレット端末の発達や SNS やインターネット環境の充実があると思います。インターネットで検索をすれば最近の話題には困ることがありませんし、知りたい情報を即座に手に入れることができるという大きな利点があります。しかし、ネットの世界では、検索数の多いものが表示されやすくなり、スポンサー側の思惑のあるニュースが前面に表示されたりと、どうしても偏った記事ばかりが読まれる傾向にあります。さらに、「フェイクニュース」という言葉に象徴されるように、うそや大げさな内容の記事がはびこっているのが現状で、真偽を疑うようなニュースが存在しており、事実とは異なるニセ情報を信じてしまう危険性にさらされているのも事実です。

また、子どもたちの会話では、「やばい」「ウケる」「それな」「バズった」など、単語だけの会話が目立ちます。家庭では動画やゲームに時間を割き、教科書以外の文章に触れる機会がほとんどないともいわれています。このままでは、自分の気持ちを相手に伝えられず、相手の思いも読み取ることができなくなるほど子どもたちの語彙力が低下する恐れがでてきています。

現在の私たちに求められている能力とは、膨大な情報が行き交うインターネット社会で、正しい情報を取捨選択し、読み解く情報活用力や地域や社会の中で課題を見つけ、解決のために行動する力であるといわれています。だからこそ、単語を覚えるだけでなく、自分の頭で考えること自体に意味があり、一人ひとりがメディアリテラシー（読み解く力）を身に付け、背景にある価値観や目的を考え、相手と対話をして行動する力が求められています。新聞の強みは、事件・事故、政治、経済から文化、スポーツまであらゆる分野の情報が網羅され、その一つ一つの記事が複数の目による厳しいチェックを経て世に出ているという、信頼性の高いメディアであることです。毎日、時間をかけてすべての新聞記事を読むことはなかなか難しいかもしれませんが、コラムや自分が興味を持つ記事、特集記事などの特定の分野を決めて、数分、数十分からでも読んでみてはいかがでしょうか。

さらに、学習指導要領では、情報活用能力の育成のため新聞などの活用を図ることが明記されています。新聞を学校や家庭での学習に活用することで、社会への関心を高め、自分ごととして考えを深めることにつながります。正しい情報を選別し、リテラシーを習得するためには新聞等を通して報道される内容を理解することは、学習指導要領の理念に沿った学びであり、国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、自ら判断し、行動していく主権者教育でもあります。子どもたちの学びに、ぜひ新聞を取り入れ、生かしてほしいと思います。

少々堅苦しい文章になってしまいましたが、私は、このように文章を書いたり、人前で話をしたりするときに、これまでスクラップしてきた新聞記事を活用しています。

小学部

中学部の前期作業週間中、4～6年生が作業学習を見学に行きました。中学部の先輩たちがどんな仕事をしているのか、間近で見せてもらえる貴重な機会となりました。真剣に作業に取り組む先輩を見て、小学部の児童も真剣な表情で見学したり体験したりしました。6年生は中学部での作業学習に向けて、後期から育苗箱で植物を育てたり、刺し子で作品づくりに取り組んだりします。先輩たちを目標に、頑張りたいと思います。

～頑張るともだち紹介～
キラッと小学部！

中学部作業見学



「手芸班」

水と羊毛を入れてカプセルを振るよ！



「紙加工班」

牛乳パックをつぶす先輩、かっこいい！



「園芸班」

草抜き、大変だけど大切なだね。



「受注班」

ペットボトルつぶしを体験したよ。

中学部

前期作業週間：6月20日（月）～24日（金）

「園芸班」では、野菜の収穫や販売、さつま芋の苗の定植、ポット洗い、ふれあい広場の花壇整備、草抜きなどに取り組みました。個人目標を設定し、毎日意識して取り組みました。今年は例年より開始時期が遅かったので、暑さが厳しかったようです。熱中症に気を付けて取り組みました。「手芸班」では、羊毛をほぐして丸めて作るフェルトボールやアイロンビーズを使ってのストラップ作製に取り組みました。細かい作業に苦戦しながらも、若竹祭でたくさん製品を買ってもらうことを楽しみに、精いっぱい作業に取り組むことができました。「紙加工班」では、牛乳パック切り、ラミネートはがし、紙ちぎり、ミキサーがけ、紙すき、脱水、プレス機がけ、袋詰めといった様々な作業を役割分担して取り組みました。ステキな和紙製品の完成を目指し、毎日、時間いっぱい一生懸命取り組むことができました。「受注班」では、ペットボトルのラベルはがし、ペットボトルつぶし、キャップの分別、ベルマークの仕分けの分担された作業に個別に取り組みました。どの生徒も時間いっぱい取り組み、正確に作業をしていく意識をもつこともできました。



手芸班

アイロンビーズを色ごとに仕分けしています。



受注班

ペットボトルのキャップの分別をしています。

園芸班

さつま芋の苗を植えています。



紙加工班

牛乳パックから作った材料で紙すきをしています。





高等部



1年 前期職業週間

高等部1年生は6月20日（月）から7月1日（金）までの2週間、校内で前期職業週間に取り組みました。60分間の作業を午前中2コマ、午後から1コマ設定し、体調を整えて休まずに参加すること、作業のきまりや指示・注意を守ることなどを目標に、ボールペンの組み立て・分解、園芸作業（栽培管理）、陶芸作業、リサイクル作業、縫製作業、清掃作業、消毒作業（使った道具等の消毒）に取り組みました。

ボールペンの組み立て・分解の作業は職業能力アセスメントとして実施しており、昨年、先輩が取り組んだ本数を目標にしたり、友達が頑張る様子を励みにしたりしながら、自分の力を試すことができました。同じ仕事に継続して取り組んだり、慣れない立ち仕事をしたりすることに最初は苦戦しましたが、日を追うごとに正確に作業したり、スピードアップしたりすることができ、最後まで頑張ることができました。また、様々な作業を体験することで、自分の得意なことや苦手なことに気付くことができました。

6月22日（水）には職業週間の様子を参観していただいた後、保護者進路研修会を実施しました。進路指導主事より「高等部の進路指導と卒業後の進路に関して」の講話の後、事業所や進路に関する質問などを話し合いながら情報交換することができ、進路について考える良い機会となりました。

それぞれの課題を整理して、今後の職業週間や現場実習に取り組むための姿勢づくりや準備につなげていきたいと思います。



<ボールペンの組立>



<リサイクル作業>



<園芸作業>



<陶芸作業>



<縫製作業>

2、3年生の実習先

<2年生がお世話になった実習先>

東かがわ市役所市民部福祉課、香川大学農学部附属農場、株式会社パック三樹、マックスバリュ西日本株式会社 マルナカ 長尾店、長尾寺、社会福祉法人朝日園 障害福祉サービス事業所 朝日平成園（就労継続支援B型、生活介護）社会福祉法人長尾福祉会 障害者支援施設のぞみ園（生活介護）

<3年生がお世話になった実習先>

【一般企業】西村ジョイ株式会社 屋島店、株式会社 たまり、株式会社 タイホー、いちご農園 長谷恭光
 【就労継続支援A型事業所】一般社団法人スワン 障害福祉サービス事業所運営農場 ゆうちゃん村
 【就労継続支援B型事業所】社会福祉法人ウルカ福祉会 支援センタードリーム、社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会 障害者支援施設 きんりん園、社会福祉法人朝日園 障害者支援施設 朝日園、社会福祉法人朝日園 障害福祉サービス事業所 朝日平成園、特定非営利活動法人 ほっと支援キラキラ トライアングル、特定非営利活動法人 ヒューマンアクティビティ 就労継続支援B型 氷上ファクトリー、株式会社 A・K・T ラ・コパン、社会福祉法人もえぎの会 もえぎの里、特定非営利活動法人 KAGAYAKI 就労継続支援B型事業所 かがやき
 【生活介護事業所】特定非営利活動法人 あんず、特定非営利活動法人 東香川障害者自立支援センター、株式会社 りんごハウス 障がい福祉サービス事業所 ゆめぼけっと、特定非営利活動法人 ほっと支援キラキラ トライアングル

進路指導部

高1・2年生保護者進路研修会

7月8日（金）、高等部1・2年生の保護者対象の研修会を行いました。今回は、生活介護事業所「明日葉」、就労継続支援B型事業所「氷上ファクトリー」、就労移行支援事業所「ウェルビー高松センター」の3事業所の方に来校いただき、高等部卒業後の福祉サービスを利用した就労支援や生活支援についてご講話いただきました。各サービスの概要から、それぞれの事業所での就職に向けた訓練や日中活動の取り組みなど、図や写真を交えて分かりやすくご説明いただき、大変有意義な研修ができました。



がんばる卒業生紹介！



進路先で話を聞きました

☆ 小島 梨香子 さん（令和2年度卒業生）

進路先

- ・株式会社平本店 セルフうどん天狗（一般就労）

勤務時間や日数、休日、通勤方法

- ・8：00～15：00 週休二日、シフト制、
- ・自転車通勤、片道約10分

主な業務内容

- ・食器や調理器具の洗浄、盛り付けと提供、コップやおしぼり、お箸、薬味等の補充、店内の台拭き、床の掃除

今の本人の気持ち

- ・仕事は楽しいです。今は盛り付けをして提供する仕事が一番好きです。他の仕事も頑張っています。忙しい時間の洗浄の仕事は大変だけど、お客さんから「ありがとう」「おいしかったよ」と言ってもらえると嬉しいです。天狗うどんに食べに来てください。

休日の過ごし方

- ・家でゆっくり過ごしています。家族と買い物にはよく行きます。ゲームが好きなので、スイッチやゲームキューブを楽しんでいます。今はバイオハザード4をよくしています。

後輩へのメッセージ

- ・部活動を頑張ってください。苦しいこともあると思うけど、自分の力になります。大会で優勝してください。

職場の方の声

- ・入社して以来、どの仕事にも一生懸命に取り組んで、何でもできるようになっています。よく頑張ってくれていて頼りにしています。いつも元気よく挨拶ができますし、従業員のみんなとも仲良く、楽しく仕事ができていると思います。お店にとって欠かせない存在となっています。（店長F様）

